

平成 20年4月16日

各 位

会 社 名　　ダイハツディーゼル株式会社  
代表者名　　取締役社長　　石橋　徳憲  
（コード　6023　大証第二部）  
問合せ先　　常務取締役　佐々木　奉昭  
（TEL. 06-6454-2334）

### 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

平成20年1月30日の決算発表時に公表した平成20年3月期（平成19年4月1日～平成20年3月31日）の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

1 平成20年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

#### 【連結】

（単位：百万円，%）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	61,000	4,700	4,300	2,300	72円21銭
今 回 修 正 予 想 (B)	60,600	5,800	5,600	2,300	72円21銭
増 減 額 (B-A)	△400	1,100	1,300	0	0円0銭
増 減 率 (%)	△0.6	23.4	30.2	0.0	-
(ご参考) 前期実績 (平成19年3月期)	53,307	4,200	3,324	1,666	58円44銭

#### 【個別】

（単位：百万円，%）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	49,500	2,850	2,800	1,400	43円96銭
今 回 修 正 予 想 (B)	50,600	3,700	3,700	2,100	65円93銭
増 減 額 (B-A)	1,100	850	900	700	21円97銭
増 減 率 (%)	2.2	29.8	32.1	50.0	-
(ご参考) 前期実績 (平成19年3月期)	41,465	2,233	2,179	850	29円79銭

## 2 修正の理由

当連結会計期間におきましては、アジア圏、特に中国のエネルギー需要や貿易量の拡大に伴い海上荷動量、新船建造量ともに順調に増加いたしました。

このような状況下で、当社製船舶用エンジンの稼働率が上昇し、海外サービス事業ならびに海外技術供与先へのノックダウン部品の販売が想定を上回ったこと等により上記の通り修正いたします。

## 3 配当予想修正の内容

	1株当たり 中間配当金	1株当たり 期末配当金	1株当たり 年間配当金
前 回 予 想 (平成 20 年 1 月 30 日公表)	—	5 円	5 円
今 回 修 正	—	7 円	7 円
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期)	—	5 円	5 円

## 4 配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様に対して安定的に利益還元を行うことを基本方針としております。

当期の利益配当金につきましては、この基本方針に基づき、1株当たり期末配当5円を予定しておりましたが、平成20年3月期の業績が好調に推移したことを踏まえ、株主の皆様の日頃のご支援にお応えすべく2円増配し、1株当たり期末配当予想を7円とさせていただくことといたしました。

なお、期末配当金につきましては、平成20年6月下旬開催予定の第48回定時株主総会における決議を条件といたします。

以 上